



6月

校長室から

感動を伴う学び、活動を

校長 石橋 功

1学期も中旬に入ります。この学校だよりを皆さんが読んでいます中、3年生と私を含む該当学年職員は、修学旅行の真ただ中、2日目の京都市内での班別行動をしていると思います。

先月22日に開催した体育祭では、生徒たちの懸命に競技等に取り組む姿、心意気に、たくさんの感動を受けました。そうした子どもたちを育み、支えていらっしゃる保護者や地域の方々に、深く感謝いたします。

さて、ラーニングピラミッドという言葉聞いたことがあるでしょうか。これは、学習方法と平均学習定着率の関係を示したものです。その数値の信ぴょう性を疑問視する人もいますが、アメリカの国立訓練研究所が発表した研究結果です。それによると、授業や講義を受けて内容が記憶されるのは、聞く—5%、読む—10%、発表する—30%、グループ討議する—50%、実際に経験する—75%、人に教える—90%とのことです。定着率が高いものほど、他の人との関わりが必要で、かつ自主性や積極性が求められることが分かります。かつて、ヨーロッパの貴族や大商人等の大金持ちは、自分の子どもを学校へは通わせず、家庭教師を雇って教育をしていました。アルプスの少女ハイジの話の中に出てくるクララさんがそうです。クララさんは、ドイツのフランクフルトに住む大貿易商ゼーゼマン家の娘です。物語の中で、体が弱く、屋敷の外の世界に興味を持たず、規則正しいけれど退屈(常に受け身)な日々を送っていたクララさんは、ハイジと出会って、共に学習する中で彼女の生活ぶりが意欲的なものになっていきます。

学校に来てクラスメイトと関わりながら授業を受けたり、部員同士で刺激し合いながら部活動に取り組んだりすることで、学びの深まりがあるものと考えます。学校は、そうした教育活動をする場です。

もう一つ伝えたいことがあります。「記憶」についてです。人間の記憶の仕組みに関しては、まだまだ解明されていないことが多いのですが、私は、自分の中学校時代の担任の先生の話聞き、体験の中で、強く信じるようになったことがあります。「感情を伴うと記憶は強まる」という考えです。「楽しい思い出になった数年前の誕生日に食べた料理は記憶しているのに、数日前の夕食は思い出せない」なんてこと、ありませんか？

授業を受けていて、「へえ、そうなんだ」という驚き、「どうして？」という疑問、「そんなのおかしい」という反発、「どうしてそんなことが」という怒りや悲しみ等、学びの中で生まれる様々な感情が、記憶を確かなものにします。無感情で授業を受けていたのでは、そうはなりません。感情を伴う学習をするためにも、やはり、積極的に授業に臨まなければなりません。

今回ここで述べたラーニングピラミッドや感情を伴う学びについて、頭の片隅に置いて、これからの学校生活での様々な活動に取り組んでほしいと思います。

学校は先生方の働きかけや助言に支えられて、「生徒が互いに『仲間との学びを大切に、全力を尽くす』」そんな地域の文化の殿堂でありたいと強く願っています。

部活動報告・小中学校体育大会報告

★バレーボール部

VS ZEST 0-2
VS 和名ヶ谷中 0-2
VS 六実中 2-1
VS 松戸ダイヤモンド 0-2
リーグ敗退でした。各対戦から課題がより明確に見えてきました。夏の総体へつなげていきます。



★小中学校体育大会

1年女子100m 2位入賞
2年女子100m 3位入賞
100mH 2年 6位
3名の生徒が見事決勝に残り成果を上げました。また、入賞まで至らなくとも、多くの参加生徒が自己ベスト更新しました。



5月25日 第41回 体育祭

22日に予定していた体育祭は、21日・22日の雨の影響により、グラウンドコンディションおよび生徒の安全を最優先に考え、やむなく延期としました。

20日の予行練習を経て行われた22日の結団式では、応援団からの言葉が仲間の心にまっすぐ届き、生徒一人ひとりの思いが重なり合いながら、学校全体が一つになっていく様子が感じられました。

そして迎えた25日、晴天のもと、待ちに待った体育祭を実施することができました。徒競走や団体種目では全力でぶつかり合う真剣な姿が見られ、レクリエーション種目では笑顔がはじける、温かな時間となりました。

結果は、優勝が赤組、準優勝が白組、第3位が青組、応援賞は青組でした。勝敗に心を揺らしながらも、最後には応援団長・副団長を中心に全員が肩を組み、声を揃えて校歌を歌う姿がありました。その光景には、仲間とともに積み重ねてきた時間と絆がにじみ、胸に深く響く、忘れられない一日となりました。

体育祭延期にあたり、保護者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

延期後の当日は、多くの皆様にご来校いただき、温かいご声援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。皆様の応援が、生徒たちの大きな力となり、心に残る体育祭となりました。誠にありがとうございました。



6月の主な行事

1・2日	月火	3年修学旅行(5/31~)
3日	水	3年代休 No部活デー
5日	金	尿検査(二次)
8日	月	生徒総会
9日	火	内科検診(女子)
10日	水	千教研② No部活デー(給食なし)
11日	木	委員会日
15日	月	県民の日
16日	火	職員会議 No部活デー
17日	水	研修日 No部活デー
19日	金	進路保護者会 尿検査最終 テスト前諸活動停止~25日まで
22・23日	月火	学習会
24・25日	水木	1学期末テスト
26日	金	成績処理日 No部活デー
29日	月	3年生学力テスト① 成績処理日 No部活デー

7月の予定(※変更となる場合があります)

1日 内科検診(男子) 2日 委員会日 3日 部活動壮行会
8日 研修日 13日 1学期通級最終日 15日 職員会議
17日 終業式 21日~ 二者・三者面談

★生徒の感想から★

☆練習や準備の間、本番で特に印象に残っていることは？☆

応援の時率先して「前に出て応援したい!」という人が増え、それにつられて声が大きくなり、一体感が出たことです。(1年生)

応援練習です。応援団のやる気がみんなにも伝わって、耳が痛くなるくらいでかい声を出せたからです。(2年生)

綱引きの時に男子の先輩や同級生が全力で応援してくれたので、いつもよりもっと頑張ろうという気持ちになりますごく印象的でした。(1年生)

レク走が最初はうまくできなかったのに、練習を重ねてうまくできるようになったことと、体育祭準備の時、沢山の人たちが準備に当たっていて、全員で体育祭を支えているんだなあと感じたことです。(2年生)

すべての組がみんな一つになっていて、大きな声で応援したり、負けていても他の組を応援したりと自分のことを気にせず、みんなのことを応援していることが印象に残りました。(1年生)

体育祭実行委員として3年のレクを先生と一生懸命に考えたことです。何度も何度も書き直して制作し、皆が楽しめるようなレクになってほしかったので頑張りました。考えることも楽しかったです。(3年生)

放課後なども応援団が集まって練習していたことです。帰り際に木工室から頑張っている声が聞こえて、応援を頑張ろうと改めて思いました。(3年生)

応援練習です。最初から皆声が出ていたと思うけど、回を重ねるごとにどんどん気持ちが一つになっていくのを実感できてとてもいいと思いました。(3年生)

